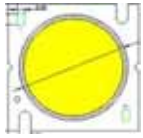


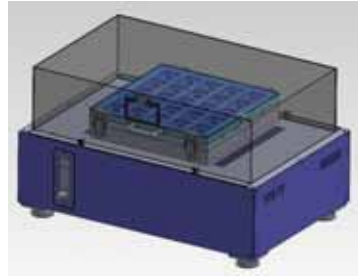
LED光束維持率の測定プロセス

LEDモジュール

(株)九州日昌 LEDモジュールテスト用恒温槽



品種ごとに (25個)
恒温槽に入れ
規定温度にて約6000時間
耐熱ストレステスト



LED光束測定用積分球
にて光度測定

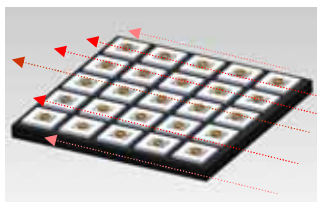
耐熱テストに求められるスペック

テスト時の雰囲気湿度の監視 < 65RH
テスト時のLEDケース(本体)温度の監視 目標温度の+0 ~ -2
テスト時のLED実験環境(雰囲気)温度の監視 目標温度の+0 ~ -5
テスト時のLED点灯用駆動電源電流監視 定格電流の+1 ~ -3% 電圧リップル2%以内
テスト時間: 6000時間 データ記録周期 Max1000時間

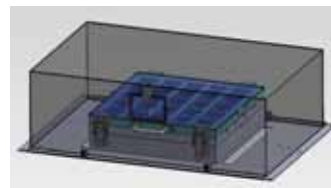
上記スペックを満たす九州日昌の特長！

特長) 熱風、冷風を使わない静止温度制御方式

熱風、冷風で温度を制御すると気体の温度バラツキや流速変化が発生します。



静止温度制御方式では流速変化がありません。



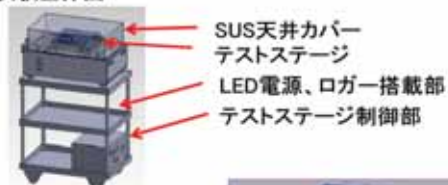
特長) クリーンかつコンパクト

熱風、冷風による気体の流れは、塵やごみを含むことがあり、各LEDに影響を与えることが考えられますが、静止加熱方式では塵やごみの心配がありません。また、気体を循環させる機能が不要な為、システム自体がコンパクトになり、かつ実験コストを抑えることができます。

LED光束維持実験システムシリーズ

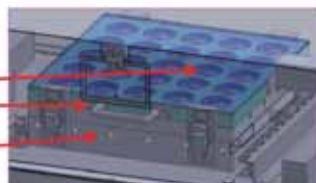
標準型

・試験全体図

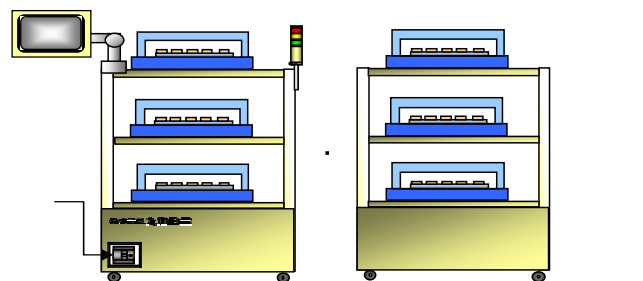


・テストステージ詳細

LED搭載プレート
均熱プレート
加熱冷却プレート



集中管理型



詳細な仕様 価格 何でもお問い合わせ下さい。